

いちばん身近な文芸誌

編集・発行 **日本民主主義文学会**

TEL 03-5940-6335 FAX 03-5940-6339  
メール info@minsyubungaku.org  
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-29-9-202

# 民主文学 4

月号から新連載スタート

この機会に、『民主文学』をぜひご購入ください。



前田 新(まえだ・あらた)  
一九三七年、会津美里町に生まれる。町議通算八期、農業委員、農協理事各五期、福島県農民連副会長、会津会長を歴任。日本現代詩人会、県現代詩人会、会津詩人協会、日本民主主義文学会会津支部所属。会津文芸クラブ初代会長、会津美里ペンクラブ元会長。会津ジャーナル・詩脈の会各顧問、萌の会・日本農民文学会会員。詩人会議会友。受賞歴日本農民文学賞、第一回松川賞、白鳥省吾賞、福島県文学賞など。



## 前田 新

魅力の新連載エッセイ!

# 「詩農一如」

## —ある農民党員の軌跡—

### 筆者の言葉

自作農民の子として生まれ、幼少期に父を事故で、義父を戦争で亡くした。小学二年のときに敗戦になり、教科書の墨塗りを体験し、四年のとき新憲法が施行され、そのもとで自我を形成した。私は現憲法の「申し子的な世代」である。日本共産党の第八回大会で決定された「綱領」に感動して入党して、党綱領を指針に、農業を生業としながら青年運動から町議、農業委員、農協理事などを経て全県的な農民運動にかかわった。その傍ら、中学時代から詩を書き始め、詩「地中の村」が『文化評論』の第二回文学新人賞佳作入選が端緒となって、その後『詩人会議』の結成に参加し、県現代詩人会の創立に発起人として参加した。これまでに詩集十三冊、小説、評論、エッセイ、史書『会津近代民衆史』など、共著を含めれば三十冊ほどになる。その一農民党員の八十五年の軌跡を自伝的エッセイとして、党創立百年、「新しい戦前」と呼ばれる年に書くことになった。僥倖の極みである。

★下の用紙を切り取って、FAXあるいは郵送でお申込ください。雑誌は直接ご自宅にお送りします。

## 購読申込書

申し込み

民主文学購読費 月額988円(送料込み)

月 日

FAX番号 03 (5940) 6339

いずれかに○印をつけてください。

- ( ) 4月号より定期購読する。
- ( ) 「詩農一如」連載中期間のみ定期購読する。

お名前

ご住所 〒

電話番号